



とうおん

議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT

2023年
第71号
令和5年11月1日発行

いどむ 挑夢 ～築け伝統 拓け未来～



シリーズ

みんなで楽しくサロンと体操教室
北方東老人クラブ

シェイクスピアでまちおこし

地域おこし協力隊

一般質問

7議員が市政を問う!!

選手宣誓(川内中学校)
(14ページにコメント)

伊予の国シエイクスピア



令和5年度からの新規隊員

令和5年度からの新規隊員
 小崎 陵司さん (中山間担当)
 中村 友惟さん (アートヴィレッジ構想担当)
 木村 波音さん
 東温市地域おこし協力隊(アートヴィレッジ推進担当)として3年目を迎えています。東温アートヴィレッジセンターで「とうおん舞台芸術アカデミー」の講師を務めるほか、「シニア劇団」代表、香川県にある四国学院大学非常勤講師、西条市玉津地区でのミュージカルの指導をしています。



シエイクスピアでまちおこし 地域おこし協力隊 斉藤かおるさん



令和4年の「伊予の国シエイクスピア」での市民オーディション



市民演劇教室の車

都市地域から過疎地域等の条件不利地域に、生活の拠点を移した人を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は、一定期間、地域に定住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。



東温アートヴィレッジセンター

東温市では、様々な芸術に気軽に触れることができる環境づくりを進め「舞台芸術の聖地」として、全国に誇れるまちづくりを目指しています。



伊予の国シエイクスピア「間違いの喜劇」(令和4年9月)

9月の初演では大きな反響があり、令和6年2月に第二弾「夏の夜の夢」の上演が決定しました。

◆伊予の国シエイクスピア
 構想の一環として、平成30年から毎年開催している東温市移住定住促進協議会主催の「とうおんアートヴィレッジフェスティバル」の一つとして斉藤さんが立ち上げた企画です。令和4年

「アートヴィレッジとうおん」のホームページで詳しくご覧いただけます。



イージオン役 (間違いの喜劇)



みんなで楽しくサロンと体操教室 北方東老人クラブ



なかよし会サロン (左: 輪投げ 右: ブローチ作り)

◆活動状況は
 毎月第1木曜日に開催している「なかよし会サロン」と、毎週火・木曜日に開催している「さくら体操教室」の2つが主な活動です。

◆活動内容は
 「なかよし会サロン」は、お互いに話すことによって、人と人とのつながりを広げて



体操教室に参加された皆さん



北方東老人クラブ会長 玉井 俊三さん

行事・活動、みんなで参加、帰る時は笑顔で、皆さんの参加待っています。

もらおうと、15年前から開催しています。約20人が趣味の話題で盛り上がり、手芸や輪投げ、脳トレ、スポーツ麻雀などを楽しむほか、年2回のおでかけ活動でつながりを深めています。「さくら体操教室」は、健康増進を目的に7年前から開催しており、「健康のため!! 自分の足で歩く!!」を



さくら体操教室



合言葉に、約15人が誘い合わせてストレッチや筋力トレーニングに励んでいます。さくらの湯が地区内にあるので親しみを感じて命名しました。他に、ボランティアで揚神社の清掃を行っています。

五十首順で各区を掲載しています。次回は「北野田区」を取材予定です。

【北方東区】
 川上小学校区で、川内地区の西端、国道11号線から約1km北に位置します。医王寺本堂内厨子は国指定重要文化財。前号掲載の北方獅子舞保存会は北方西区と一緒に活動しています。9月末の人口は569人(265世帯)。

◆議会への要望は
 高齢のため、一人では買い物に出かけられなくなったり、社会参加ができなくなったり、移動支援など、交通環境の改善を期待しています。

◆課題は
 新規会員の入会がないことです。現在の会員も、年齢が高くなるに従って、活動への参加が体力的に難しくなっているのが現状で、老人クラブの継続が心配です。

子ども医療費18歳まで無償 来年度から実施

条例改正

子ども医療費助成条例の一部改正

改正内容

子ども医療費助成制度の対象者を現在の中学生から高校生（18歳に達する日以後の最初の3月末日）までに拡大するための改正

問 第3条（助成対象者）の改正において、「ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りではない。」の規定を追加する理由は。

答 この条例の、医療費の助成対象者については「子どもの保護者」としているが、医療費の助成対象年齢を18歳までの子どもに引き上げたことに伴い、子ども自身が婚姻することや就職することも想定されるため、保護者以外の者に対して医療費助成が行えるようこの規定を加えることとした。



補正予算

子ども医療費助成事業 133万円

内容

対象年齢を18歳まで拡充するための事前準備経費
・子ども医療費システム改修費用
・事務費（印刷費用、郵送料）

問 このタイミングで実施する理由は。

答 県内では、ここ数年で高校生までの医療費無償化が進んでおり、中予地区においても、今年度、松山市が拡充を決定した。生活圏域を同じにする市として、「子育て支援の拡充」に取り組むタイミングであると判断した。

問 助成の開始時期を来年度からとした理由は。

答 申請漏れ等が無いように、周知徹底を図るための十分な期間を設けるため、来年度からとした。

問 東温市から市外の学校へ通うため寮に入り、住所変更した子どもは対象となるか。

答 住所を変更した子どもについても、保護者の扶養であれば対象となる。

子ども医療費受給資格証	
受給者番号	1 2 3 4 5 6 7
受給者氏名	東温 太郎
住所	東温市見奈良530番地1
子氏名	(フリガナ) 東温 花子
性別	女
生年月日	令和5年5月1日
住所	東温市見奈良530番地1
公費負担者番号	8 0 1 5 5
入院	令和5年5月31日まで
効通院	令和5年5月31日まで
公費負担者番号	7 2 3 8 0 1 5 7
入院	令和12年4月31日まで
効通院	令和8年6月31日まで
発行者	愛媛県 東温市長
交付年月日	令和5年5月10日

現在の受給資格証
(新しい受給資格証は令和6年3月送付予定)

一般会計補正予算

2507万円

(累計175億8858万円 前年度同期比7.2%増)

未来型果樹産地強化支援事業

APハウス（紅まどonna）及び灌水設備（キウイ）の整備に対する助成

627万円



軽量鉄骨のAPハウス（紅まどonna）

問 未来型果樹産地強化支援事業の内容は。

答 果樹産地の生産基盤強化を図ることを目的に、生産性向上や高品質化のために必要なハウスや灌水施設などの整備を支援する事業。JAが窓口となり対象農業者に対して、県1/3以内、市1/6以内の、計1/2以内を補助。

問 紅まどonnaのAPハウス整備の内容は。

答 11.2aの「紅まどonna」を露地栽培している農地に、軽量鉄骨構造の間口6mのAP（アンクルパイプ）ハウスを5連棟で整備する。

問 キウイの灌水設備の内容は。

答 9aの「キウイ」を栽培している農地に、総延長137mの灌水設備を整備する。キウイ棚に沿って4列の給水管を設置し、32個の吊り下げ型散水装置により、地上90cmの高さから半径4mの範囲に灌水ができる設備。



キウイ畑

9月 定例会

第3回東温市議会9月定例会が9月1日から9月21日まで21日間の会期で開催されました。

今定例会では市長提案の一般会計補正予算等19議案（報告2件、補正予算2件、条例改正4件、契約1件、認定8件、人事案件2件）及び議員・委員会提出議案2件の合計21議案を審議しました。



本会議の動画はこちらから視聴できます。

野菜・花き等産地供給力強化支援事業

里芋分離機及びイチゴ用LED導入に対する助成

211万円



里芋分離機

問 里芋分離機の補助対象者に面積基準はあるのか。

答 面積基準はない。補助対象者5人、受益面積が5aから10aとなっている。

問 補助金を活用して整備した施設等は、追跡調査を行う必要があると思うが、事業完了後、市において数年ごとに現地確認をしてはどうか。

答 事業規模に応じて検討する。



イチゴハウス

消防ポンプ付水槽車購入契約の締結

老朽化（27年間使用）のため水槽車更新



現在の小型ポンプ付水槽車



購入予定の消防ポンプ付水槽車（同型車両）

問 当初計画水槽容量5 tの2割減の水槽容量4 tで市民の安全安心が担保できるか。

答 購入予定車両の水槽容量は5 tであった。車両の生産が、令和7年度以降となる見込みであることから、仕様を見直し、水槽容量4 tの車両を購入することになった。

購入予定の車両は「自動泡混合装置」を装備しており、消火薬剤を混合した混合水により消火作業を行うことで、通常の放水の何倍もの冷却効果を得ることができ、少量の水でこれまでと同様の消火活動が可能となる。

問 購入車両が、4WDでない理由は。

答 メーカーに確認したところ、当該車両の4WD仕様はなく、積雪対策としてスタッドレスタイヤを装備することで走行には支障がないこと、現有的水槽車も2WDで支障なく現場対応できていることなどから、2WD仕様で問題ないと考えられる。

問 ポンプ性能がA-1級でない理由は。

答 消防本部や消防団に配備される消防ポンプ車には全国的にも「A-2級」が採用されており、「A-1級（2800ℓ/分）」は、大量放水、高所放水を行う大型の化学消防車や、高所放水車の消防ポンプに採用されている。搭載するポンプ能力については、消火活動における隊員1人が筒先を安全に保つことができる限度として、流量が最大で500ℓ/分であり、購入車両に4か所の放水口があることから、最大で2000ℓ/分となり、その性能を有する「A-2級」で十分であることから当該ポンプを採用したものの。

問 納期の見込みは。

答 来年の7月から9月頃に車体本体が納品され、その後、艤装メーカーで6か月程度の期間を経て車両が完成し、令和7年3月納車となる見込みである。

ひとり親家庭医療費助成条例・重度心身障害者医療費助成条例の一部改正

改正内容

子ども医療費助成条例と同様に、国民健康保険法第116条の規定を加え、就学のために住所を移す国民健康保険の被保険者への受給資格について規定等を改正

問 第3条（受給者資格）の改正において、国民健康保険法第116条の規定を追加する理由は。

答 子ども医療費助成だけでなく、ひとり親家庭医療費や重度心身障害者医療費の助成対象者についても、同様の取扱いとなるように規定を追加するもの。

問 ひとり親家庭や重度心身障害者の方に、法第116条の規定の適用を受ける方はいなかったのか。

答 可能性はあったが、該当者はいなかった。

※国民健康保険法116条とは

国民健康保険は、住民登録されている市町村で加入するのが原則であるが、被保険者の方が今まで住んでいた市町村を転出し、市外の学校に就学した場合、転出前の市町村の国民健康保険に引き続き加入できる制度である

生活保護一般事務費

被保護者調査に関する調査項目の見直し及び生活保護基準の改定に対応するためのシステム改修

242万円

問 調査項目の見直しの変更点は。

答 被保護者の世帯数や人数、受給状況等の月次及び年次調査について調査項目が追加。月次調査項目の一部が年次調査項目に変更。

問 生活保護基準の改定の理由と変更点は。

答 生活扶助費については、保護を受けていない低所得世帯との均衡を図るため、5年に一度検証しており令和5年10月から見直される。今回見直された額は、物価高騰等の影響を踏まえ、令和6年度末まで1人当たり月額千円を加算する等の特例的な措置が取られる。また、現在の額を下回る場合には、据え置くこととなる。

地域イントラネット運用管理費

県道の大規模整備事業に伴う光ファイバーケーブルの移設

200万円



田窪交差点

問 移設箇所や内容は。

答 県道森松重信線の重信郵便局から西側で実施されている交差点改良に係る道路拡幅工事等に伴い、四国電力及びNTTの電柱移転が必要となったことから、電柱に共架している市の光ファイバーケーブルについても、併せて移設する必要が生じた。

災害復旧・対策事業

豪雨災害等に対応するための経費

災害対策事業

50万円

林業用施設災害復旧事業

300万円

農業用施設災害復旧事業

530万円

公共土木施設災害復旧事業

200万円

問 本年度における農地等災害復旧事業の件数と内容及びそれぞれの経費は。

答 施設災害4件、農地災害3件、計7件。施設災害は、水路施設の護岸崩壊等によるもの、農地災害は、法面崩壊によるもの。施設災害復旧事業費600万円、農地災害復旧事業費260万円。

問 農地等災害復旧事業補助金330万円を追加補正する理由と試算根拠は。

答 令和5年6月30日から7月1日の梅雨前線豪雨による災害により、既定予算が不足するため追加補正する。内訳は、施設災害復旧事業補助金2件、160万円、農地災害復旧事業補助金2件120万円、今後の豪雨等に備え50万円を見込んだもの。

〈災害状況〉



山之内除農地



林道上林河之内線



市道荒木谷麓線

令和5年9月定例会提出議案

報告

- 報告11 専決処分報告
和解及び損害賠償の額の決定
- 報告12 健全化判断比率及び資金不足比率
令和4年度の健全化判断比率・資金不足比率を報告

補正予算

- 議案51 一般会計補正予算（第3号）
4～6ページ参照
- 議案52 水道事業会計補正予算（第1号）

条例改正

- 議案53 子ども医療費助成条例の一部改正
5ページ参照
- 議案54 ひとり親家庭医療費助成条例の一部改正
7ページ参照
- 議案55 重度心身障害者医療費助成条例の一部改正
7ページ参照
- 議案56 企業立地促進条例の一部改正

その他

- 議案57 消防ポンプ付水槽車購入契約の締結
7ページ参照
- 議案58 教育委員会委員の任命
- 諮問3 人権擁護委員候補者の推薦

議員提出議案

- 発議2 東温市議会の議員の定数を定める条例の一部改正
8ページ参照
- 発議3 東温市議会委員会条例の一部改正
8ページ参照



訂正

令和5年8月1日発行の第70号(P16)の「人シリーズ」の記事におきまして、左記のとおり誤りがありました。

PTA会長のお名前
(正) 館野 歩未さん
(誤) 館野 歩未さん

訂正してお詫びいたします。

決算審査 特別委員会を設置

令和4年度の予算執行状況を審査するため、9月定例会において、議会選出の監査委員を除く14人の議員で構成する決算審査特別委員会（丹生谷美雄委員長）を設置しました。今議会において、認定に付された一般会計・特別会計・企業会計は、議会閉会中の継続審査として審査します。審査概要については、次号に掲載予定です。

議員定数1減

次回選挙から 15議席へ

令和2年の市議会議員選挙が無投票だったことなどを踏まえ、令和4年11月臨時会において、次の選挙に向けて「議員定数等調査特別委員会」を設置し、調査、協議を重ねてきました。

今定例会において、議員定数を現行の16人から1減の15人にする発議第2号（東温市議会の議員の定数を定める条例の一部改正）が提出され、反対1人、賛成2人が討論し、採決の結果、賛成多数で可決されました。それに伴い、議員定数と同じ人数を規定している予算審査委員会委員の定数を現行の16人から1減の15人にする発議第3号（東温市議会委員会条例の一部改正）が提出され、採決の結果、全員賛成で可決されました。

委員会中間報告 議員定数等調査特別委員会 委員長 松本 博年



本委員会では、近隣類似自治体等との比較による議員定数等の現状確認の後、今後の調査・検討のため、市民1千人を対象に「東温市議会に関する市民アンケート」を実施し、370人の方から回答を得ました。

その後、①市民アンケート結果、②議員1人当たりの人口、③各委員会の人数、④財政力指数、⑤人口規模が同様の他団体との比較、⑥偶数と奇数の問題の論点に即して、議員定数について委員間で討議を重ね、調査を進めてきました。

第9回の委員会において、各委員の具体的な意見等を聴取したのち、議員全員協議会において、経過報告を行い、委員外議員から意見を聴取しました。第10回の委員会にて、委員外議員の意見や市民アンケート結果等を踏まえ、最終の意見等を聴取した結果、議員定数を「現状維持とする案」、「1人減の15人とする案」、「2人減の14人とする案」の3つ案が出されました。調査・研究、協議等はほぼ尽くしたことから、結論を出すこととし、採決を行った結果、賛成多数により議員定数を1人減の15人とすることに決しました。

発議2号 討論

東温市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について

反対 渡部 勇次



議員定数を削減することで、執行機関に対する監視機能、民意を反映した政策を立案する機能が低下し、議会の弱体化を招く。16人が適正であり、これ以上削減すべきではない。

賛成 細川 秀明



長く続いている議員実数15人の違和感の薄れや、市民アンケートで示された無投票選挙の本質と共に、人口3万人の市民メッセージに向けて切磋琢磨を続けようではありませんか。

賛成 永井 大介



直近選挙は無投票であった。若者の政治離れや議員のなり手不足は本市においても深刻な状況である。市民の唯一の政治参加である投票を伴う選挙の実現を最優先すべきである。

賛否が分かれた議案（他の議案は全員賛成で可決されました。）

議案	山内 孝二	安井 浩二	近藤千枝美	丸山 稔	相原真知子	森 真一	渡部 繁夫	丹生谷美雄	細川 秀明	松本 博年	亀田 尚之	渡部 勇次	永井 大介	大西 正之	野口 竜	議決結果 (賛成：反対)
発議第2号	○	○	×	-	×	×	○	○	○	×	○	×	○	○	×	可決（8：6）

○賛成 ×反対 議長（丸山稔）は採決に加わらない。上記以外は全員賛成。

答 ①重信地域と川内地域に2つのICが設置されることにより、移動ルートが選択できるようになり移動時間が短縮できる。また、物流面

問 ①3・4km先には川内ICがあり、近距離となる。東温スマートICの恩恵は限定的になるのか。

東温スマートICによる不安と期待の声



ほそかわ ひであき 議員
細川 秀明 議員



開設から29年を迎える川内IC

等から企業活動が有利になるほか、地域住民の利便性の向上や大規模災害時における多重性の確保、さらには、川内IC周辺道路の渋滞緩和など、多くのメリットを享受できる。(建設課長)

答 ②マイカーを活用する方にとっては本市の出入口が増えるため、これまでよりも訪れる機会が増えることが期待できる。マイカーを活用した少人数の観光や旅行に対応する多様な新たな周遊観光ルートの開発にも着手していく。(専門監・地域活力創出課長)

答 令和4年度の寄付受入実績額は、約1670万円となる。実質的な収支はマイナス約770万円となり、少なくとも約3220万円の寄付受入額が必要となる。実質収支の慢性的な赤字解消のためにも、令和5年度では、昨年度の寄付金受入額の2倍となる、約3200万を目標に取り組んでいる。(総務部長)

問 令和4年度の実質収支と赤字になるための寄付受入額は。

ふるさと納税による自主財源の確保



令和6年3月末の供用開始に向けて東温スマートIC (完成イメージ)

答 自治体が条例で定めれば「地域貢献活動休暇」を創設することが可能と報道され、総務省から詳細が通知される見込み

問 地区役員の手不足が問題化している。庶務や会計などは行政事務のノウハウが活かせる分野であり、自治会や町内会役員のなり手不足の解決策として、職員が団体活動へ参加しやすい制度を創設できないか。

職員の地域貢献活動 休暇の創設を



にゅうのや はるお 議員
丹生谷 美雄 議員



問 令和5年4月に農業経営基盤強化促進法が改正され、地域計画を策定することとされた。策定する主体と組織や計画単位は。



地域イベント盆おどり

法改正と農業振興策について

答 地区役員の手不足は認識しており、職員には様々な機会を捉え、地域行事、ボランティアへの参加を推奨している。条例化等に向け、前向きに検討していく。(市長)

答 農業委員、推進委員41名で農地の適正利用に取り組んでいる。国、県の動向を注視し、耕作放棄などの違反状態を是正するための措置についても研究したい。(農業委員会事務局

問 農地取得の下限面積要件の廃止に伴い、シニア世代などが家庭菜園を楽しむ機会が多くなる一方で、高齢化などによる耕作放棄の増加に対する市の対応は。

答 農業委員・推進委員、県普及指導員、JA指導員などがコーディネーター役となり、土地改良区、中山間地直接支払制度の役員などによる組織を予定している。市内13地域での策定を想定しているが、計画単位については農業関係の組織数などを考慮したい。(産業建設部長)



9月定例会 一般質問

7議員が市政を問う!!

各議員の枠内にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。

- 1 東温スマートICによる不安と期待の声
- 2 ふるさと納税による自主財源の確保

ほそかわ ひであき 議員
細川 秀明 議員



- 1 職員の地域貢献活動休暇の創設を
- 2 法改正と農業振興策について

にゅうのや はるお 議員
丹生谷 美雄 議員



- 1 視覚障がい者への情報取得支援を
- 2 意思疎通困難者への投票支援を
- 3 市民サービスの向上を
- 4 公園の整備計画

こんどう ちえみ 議員
近藤 千枝美 議員



- 1 まちの将来像の実現に向けた施策の推進を
- 2 文化芸術振興によるまちづくりの推進を
- 3 観光振興施策のさらなる充実を
- 4 コロナ禍が子どもの成長に与えた影響とは

わたなべ ゆうじ 議員
渡部 勇次 議員



ながい だいすけ 議員
永井 大介 議員

- 1 人口減少社会に対応する本市のまちづくりは
- 2 東温スマートICについて



まつすえ ひろとし 議員
松末 博年 議員

- 1 保育施設 待機児童の解消を
- 2 生徒ファーストの職場体験学習を
※事務手続きのミスについて



もり しんいち 議員
森 真一 議員

- 1 学校給食の無償化を
- 2 マイナンバーカードの活用について
※パートナーシップ宣誓制度の導入について

※QRコードでご視聴ください。

視覚障がい者への情報取得支援を



近藤 千枝美 議員



問 ①市の公文書など情報取得の対応状況は。

答 ②活字情報を確認することができ音声コードの導入を。

答 ①公文書の一部は、A4からA3サイズに拡大して送付している。広報誌やお知らせなどは、ホームページ上でブラウザ機能等を用いることで、音声読み上げに対応している。

②視覚障害者協会や視覚障がい者の

ニーズを把握し、有効性、利用方法について調査・研究する。(市民福祉部長)

意思疎通困難者への投票支援を

問 投票支援カード、コミュニケーションボードの活用は。

答 選挙事務に従事している市職員の見解・提案も取り入れながら、導入に向け調査・研究する。(選挙管理委員会書記長)

市民サービスの向上

問 窓口で申請書を書かなくても証明書が受けられる「書かない窓口」の導入を。

答 国の動向に注視しながら、窓口サービスの向上や業務の効率化を図るため、導入について調査・研究する。(市民課長)

公園の整備計画

問 今後の公園整備改修計画について

て、障がいの有無にかかわらず、誰もが一緒に遊べるインクルーシブ公園の導入を。

答 今後、公園の利用形態に配慮して、インクルーシブの考え方も配慮しながら、導入にあたっての課題などを整理し、導入できるか検討したい。(都市整備課長)



東温市総合公園内の複合遊具



車いすに乗ったままでも遊べる砂場

まちの将来像の実現に向けた施策の推進を



渡部 勇次 議員



問 まちの将来像の達成状況と今後の展望は。

答 将来像を「小さくてもキラリと光る住んでみたい住んでよかった東温市」としている。毎年度、事業の見直しを行っており、おおむね順調に実施できている。今後、子育て施策等の人口減少対策を講じつつ、持続可能なまちづくりに取り組み。(企画政策課長)

文化芸術振興によるまちづくりの推進を

問 観覧席のあるホールの整備を。

答 観覧席のあるホールを備えた文化会館の建設の予定はない。中央公民館・川内公民館を地域文化活動の拠点としていく。

可動式観覧席を設置することは、施設強度の問題や、設置に伴いホール及びロビーが狭くなる可能性があるなどの理由で難しいと考える。(生涯学習課長)



可動式観覧席 (愛媛県男女共同参画センター)

観光振興施策のさらなる充実を

問 地域資源を生かした持続可能な観光振興の推進を。

答 観光客の受入れ環境の整備や満足度を向上させるための観光ガイドの育成とともに、SNS等を活用した情報発信やPR活動に努める。また、観光コンテントや地域資源のブラッシュアップを進め、リピーターの確保や交流人口の拡大を図る。(専門監・地域活力創出課長)

コロナ禍が子どもの成長に与えた影響とは

問 コロナ禍の影響を踏まえた今後の学校の対応策は。

答 様々な制限があり、子どもたちのストレスは大きくなっていたと思われる。また、体力低下にも影響した可能性は考えられる。今後は、感染対策をしながらも、授業づくりや集団づくりを通して、心の居場所、絆づくりの場となる魅力ある学校づくりに取り組む。(学校教育課長)

人口減少社会に対応する本市のまちづくりは



永井 大介 議員



問 住宅用地開発への認識と取り組みは。

答 コンパクトシティを実現するための計画「東温市立地適正化計画」の策定に着手している。市街化区域内に住居用地の区域として居住誘導区域を設けるとともに、駅やバス停周辺など利便性の高い区域に医療施設、商業施設、福祉施設などを誘導する区域、都市機能誘導区域を設け、

良好な住環境と効果的な都市機能を効果的に実現する取り組みを行うなど、長期的な視点に立って人口減少社会に対応したい。(都市整備課長)

問 市の維持発展に対する責任と決意は。

答 2010年頃から人口減少への危機感を抱いている。喫緊の課題であると捉え、先人が育てた住みよい暮らしやすい東温市を受け継ぎ、守り育て、さらによくして次の世代に渡していくという基本理念を実現するため、今更以上人口減少対策の必要があると考える。(企画政策課長)

問 人口減少の対応策や今後の取り組みは。

答 今年度から将来的な人口構造の若返りを目指すため、愛媛県と20市町が連携し、人口減少対策の



人口減少の影響を受ける市内幼稚園 (東谷幼稚園)

東温スマートーC

問 周辺道路の整備は。

答 交通量の増加を見込み、周辺の主要交差点に順次右折レーンの設置工事を進めている。また新たに市道出作平松線を整備する。(建設課長)

保育施設 待機児童の解消を



松末 博年 議員



問 東温市の保育施設に入れない子どもがいると聞く。

答 ①年度途中の3号認定の状況は。②3号認定の保育ニーズの量の確保への対応は。

答 ①公立保育所等の市内認可施設において、受入れできていない0〜2歳児の総数は、令和5年度8月時点で6人、令和4年度で22人、令和3年度で16人の状況。②保育士不足によ

り保育ニーズに対して十分に配慮されていない現状を重要課題と捉え、保育士の確保を第一に、チラシなどによる募集の強化や、SNSを活用して保育士の魅力を発信するとともに、市外からの保育士確保のための助成金創設などの対策を講じている。(保育幼稚園課長)

問 民間の力を借り、子育て環境の充実を図り、待機児童の解消に努めるべきでは。

答 施設運営を考えると、今後民間の活用というのは重要な選択肢の一つであるということには十分認識しており、検討を進めていきたい。(保育幼稚園課長)

生徒ファーストの職場体験学習を

問 中学生の職場体験学習の今年度取り組みと今後は。



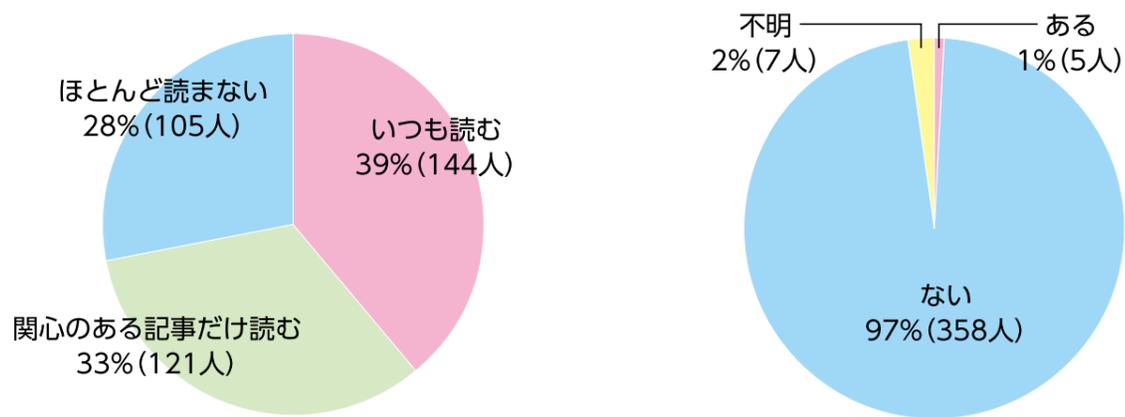
中学生の職場体験学習 (初日) 「仕事と人に出会う会」

答 初日は事業所で働く人から仕事の内容や思いを聞く「仕事と人に出会う会」を開催、2、4日は協力企業での職場体験、最終日は体験したことをまとめる日として実施。働く体験とともに、東温市で働くことに愛着を持つという目的のもと、仕事に対する視野を広げ、働くことの意義を学ぶ機会とした。今後も愛媛大学社会共創学部や地域協働センター中予東温の協力や、市役所の関係部署とも連携しながら、事業所を含む地域の方々と一体となり、取り組んでいきたい。(教育委員会事務局長)

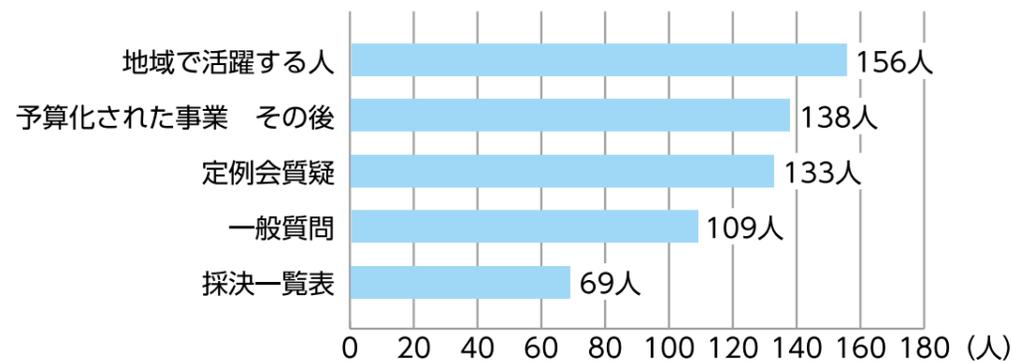
東温市議会に関する市民アンケート調査結果 第2弾

今年3月に1000の方を対象に実施し370の方にご回答いただいたアンケート調査について、調査結果の一部を第70号（前号）に掲載いたしました。アンケート内容のうち議会だよりに関する調査結果を第2弾としてお知らせいたします。

○あなたは「とうおん議会だより」を読んでいますか？ ○あなたは「議会だより」のQRコードで動画を視聴したことがありますか？



○あなたは議会だよりの中でどのような記事を読まれていますか？（複数回答あり）



議会だよりでよく読まれている記事の内容

- ・地域で活躍する人（2ページ）
各地域（行政区）を五十音順に、その地域で活躍している人や団体取材し、掲載しています。今号は「北方東老人クラブ」を掲載しています。
- ・予算化された事業 その後（3ページ）
その事業を深堀取材し、掲載しています。今号は「地域おこし協力隊」を掲載しています。
- ・定例会質疑（4ページから）
本会議や委員会で行われた議案（事業）に関する執行部への質疑を写真等を交えてわかりやすく掲載しています。

議会だよりを身近に感じ、少しでも多くの皆さまに読んでいただくために、市民の方々に紙面に登場していただいております。
また、読みやすい議会だよりになるよう写真など多く掲載しております。



アンケートにご協力いただきました市民の皆さま、ありがとうございました。

学校給食の無償化を



もり しんいち 議員



問 ①学校給食費の無償化のための市の負担は。また、実施できないか。
②小学生、中学生で朝食を食べてこない生徒は何人いるか。

答 ①令和4年度の実績ベースで算定すると、小学校で約7970万円、中学校で約4230万円、幼稚園で約1130万円、合計約1億3330万円が必要。給食費については、学校給食法において、保護者の



学校給食

問 ①財界は、健康保険証、運転免許証等の公的証明書、診察券等のデジタル化とマイナンバーカード

負担とすることが規定されていることから現時点で無償化を実施する考えはない。
②令和5年度全国学力・学習状況調査によると、市内の小学6年生295人中、朝食を毎日食べないもしくはあまり食べないとの回答は19人、約6.5%。中学3年生230人中、12人、約5.2%となっている。（学校給食センター所長）

答 ①マイナンバーカードのICチップには、税・年金の情報や病歴などプライバシー性の高い情報は記録されない。
マイナンバー制度では、制度・システム両面で様々な安全管理措置が講じられているので、個人情報保護されている。
②健康保険証が来年度に廃止され、マイナンバーカードと一体化されることが改正法の成立で決定されている。市は国の通知に即対応を進めていくことになる。引き続き国の動向を注視し、十分な情報収集を行い、適切な対応に努めていく。（市民課長）

の一本化を求めているがマイナンバーカードで個人情報保護されているのか。
②国民健康保険証は国の方針通り発行を取りやめるのか。



挑夢〜築け伝統 拓け未来〜（川内中学校）
ブロック長のひびくと



人シリーズ

願う思いは同じ

東温市立川上幼稚園

PTA会長

吉坂 美林子さん
よしか みにこ



てくださっている地域の方々の存在も知ることができました。

川上幼稚園でも、子どもたちと地域の方たちが関わる機会がさらに増えればよいのと思います。子どもたちの健やかな成長を願う思いは、保護者の方も先生方も地域の方も同じであろうと思います。私は、PTA役員として、幼稚園と地域をつなぐ力添えができればうれしく思います。

昨今、PTA活動について批判的な論調を耳にすることが多いと感じます。私自身も、その活動に意義を見いだせないでいましたが、PTA会長をお引き受けした今、PTA活動は、悪いことばかりではないとも感じています。幼稚園との距離が近くなったことで、子どもたちのために日々努力されている先生方を間近で見ることができたし、子どもたちの活動を温かく見守っ



12月定例会のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
					12/1 開会 総務・文教 委員会	2
3	4	5 一般質問	6 一般質問	7	8 質疑 予算委員会	9
10	11 調査日 (総務)	12 調査日 (文教)	13 総務委員会 分科会	14 文教委員会 分科会	15	16
17	18	19	20 予算委員会	21 閉会	22	23
24	25	26	27	28	29	30

本会議 議場での会議 ※総務委員会は、総務産業建設委員会
文教委員会は、文教市民福祉委員会を略して記載

議会 インターネット中継

「市のホームページ」で議会開会中、生中継がご覧になれます。
また、過去の録画中継もご覧になれます。



市議会ページ



東温市
イメージキャラクター
いのとん

マチイロ

議会だよりが
スマホで読めます。



傍聴される方へ

傍聴席の入場制限は解除しています。
多くの皆さまの傍聴をお待ちしております。

編集後記

新型コロナウイルスの「5類」移行に伴い、地域行事などようやくにぎわいが戻ってきました。

議会では、議員の任期があと1年を残すのみとなり、次回の選挙における議員定数について協議・検討がなされました。9月議会において、定数に関する発議が上程され、採決の結果、定数15に決定されました。

広報広聴特別委員会では、議会だよりの紙面の充実とともに、さらなる情報発信に努めてまいります。
(近藤 千枝美)

発行責任者 丸山 稔
広報広聴特別委員会

委員長 安井 浩二
副委員長 相原真知子
委員 近藤千枝美

丹生谷美雄

松末 博年

渡部 勇次

永井 大介

野口 竜